

海外派遣留学プログラム 留学中報告書

所属：融合理工学府

学年：修士 1 年

留学先大学：KISD

現在の学期：Winter Semester

時間割：

曜日	履修科目名・時間等
月	9/23~10/4 KISDessentials 10/7~10/11 Cologne Resources
火	9/23~10/4 KISDessentials 10/7~10/11 Cologne Resources 10/15~12/5, 13:00~17:00 The Future is Nigh 12/10~2/7, 10:00~12:00. Public Sector Service Design
水	9/23~10/4 KISDessentials 10/7~10/11 Cologne Resources 11:00~13:00 World Building Movies
木	9/23~10/4 KISDessentials 10/7~10/11 Cologne Resources 10/15~12/5, 13:00~16:00 The Future is Nigh 12/10~2/7, 14:00~16:00. Public Sector Service Design
金	9/23~10/4 KISDessentials 10/7~10/11 Cologne Resources
土・日	

履修科目や近況について

履修科目は未来社会のデザインについて考えることに興味があったので、関連のありそうなものを選択しました。これらの本格的な授業が始まるのは 10 月中旬からで、その代わり 2 種類の新入生向けプログラムの受講が必須となっています。

KISDessentials では大学内での学び方、過ごし方についてのレクチャーを受けます。入学してから最初の 2 週間、8 人程度のグループに分かれて学内の工房の使い方や KISDSpace と呼ばれる学内サービスの使い方を学びました。千葉大学にはない種類の工房や機材がたくさんあり、ものづくりの環境はかなり充実しているように感じます。特に Foodlab と呼ばれる調理室でその日の学生全員分の昼食を作ったのが印象的でした。

Cologne Resources では、教授が監督する中で 5 日間の短期プロジェクトを行い、成果をプレゼンします。私たちのグループでは、顕微鏡を使って大学近辺に落ちている素材を観察し、物の見方を広げるというテーマが割り当てられ、顕微鏡の使い方から最終アウトプットの議論まで協力しながら行いました。最終的に顕微鏡で撮った写真を使ったカルタを提案しましたが、他のグループのプレゼンでは実際に料理を振る舞ったり、寸劇が行われていたり、体を張って聴衆を楽しませることを意識したプレゼンが多くあり、日本でやっているプレゼンとの性質の違いに衝撃を受けました。

生活面では、シェアハウスを見つけるために授業が始まる 3 週間前にドイツに渡航していたのですが、結局物件に入居できたのは授業が始まってしばらく後の 10 月初旬になってからでした。入居した物件はリフォームの途中で、清潔ではあるものの必需品が色々と不足していました。それに加え、ルームメイトも全員引っ越してきたばかりの人達なので、清掃当番などのルールもこれから整備していかなければなりません。そのため、休日などの空いた時間は買い物に出かけたり、ルームメイトと積極的にコミュニケーションをとったりして、生活基盤を早く整えようと頑張っています。